

(第 1 2 回権利擁護部会資料)

平成 3 1 年 2 月 1 3 日
京都市保健福祉局
障害保健福祉推進室

入院中の障害者への支援に関わる課題について

これまでの権利擁護部会において挙げられた、入院中の障害者への支援に関わる課題（別紙）について、次のとおり区分しました。

- 1 入院中の権利擁護
 - ① 入院患者の「守られるべき権利」について
 - ② 入院時・通院時に、医療保険との兼ね合いによる、障害者総合支援法や介護保険法に基づく在宅福祉サービスの制限
- 2 精神科病院における入院中の課題と退院時の支援
 - ① 精神科病棟での権利侵害
 - ② 退院に対する支援体制の整備
 - ③ 「病院から地域へ」の実現性の低さ

【本日の議論の進め方】

上記区分の 1 について、課題が提示された当時から整備・変更されたことを中心に、利用可能な制度の紹介を行い、その上で、現状の課題について、解決方法を話し合う。

2 については、次回以降に議論を行う。

(1) 入院中に使える障害福祉サービス等の制度紹介

* 視覚障害者入院時意思疎通支援事業

* 重度訪問介護の訪問先拡大

* 重度障害者入院時支援員派遣事業

* 外出の支援

(2) 入院中の権利擁護に関する現状の課題